



おたより

はびね nursery school

2026 年

9 月号

NO.6

今年の夏も連日、猛暑日、酷暑日が続き、大すきな水・砂・泥んこあそびは見合わせる毎日でした。それでも子どもたちは汗びっしょりになってセミ捕りをしたり、園庭でのあそびを楽しんだり、涼しい室内では静かに絵本を読んだり、絵を描いたりぬり絵やパズルをしたり、レゴブロックやカーペンターブロックで友だちと協力していろいろ物を作り、私たち職員に驚きと感動を与えてくれました。

9月の声を聞き、日中はまだまだ暑さが残っていますが、高い空、雲の様子から少しずつ秋が感じられるようになってきました。夏の疲れた体をいたわりながら、少しずつ体を動かすあそびをとり入れ、運動会へとつないでいきたいと思います。よく食べ、よく眠り、元気で毎日登園できるよう、体調管理をよろしくお願いします。

食育

旬の食材紹介

○野菜・くだもの
新米・サトイモ・秋ナス・カボチャ・梨・ブドウ・マスカットなど。
○魚介
サンマ・イクラ・シラス など



< 保健 >

夏の疲れが出ていませんか

そろそろ夏の疲れが出てくる頃。子どもは大人と違って、自分で気づけません。顔色が悪いのはもちろん、いつもより食べるのが遅かったり、体を動かしたがいなかったりしたら、疲れが出ているのかもしれない。睡眠や食事のバランスに気をつけて体を休めてあげましょう。



< 運動会 >

10月31日(土)の予定です。詳しくは、後日お知らせします。

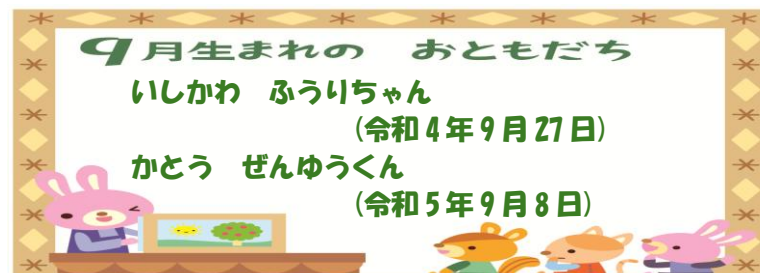
<くつのサイズ合っていますか>

活動しやすい季節になったと同時に、運動会の練習も始まります。サイズが合っていないくつをはくと成長の妨げになったり、何よりケガにつながります。チェックをよろしくお願いします。時々、くつの洗濯もお願いします。



○くつの選び方

つま先に少しゆとりがあり、くつ底に適度な弾力があるといいと思います。



9月9日「救急の日」

園での避難訓練で㊦さない・㊧け出さない・㊨やべらない・㊩どらないの約束を子どもたちと話し合っています。それに㊪かよらないを加えることにしました。全国各地で様々な災害が起こり、胸が痛みます。日頃の備えを改めて見直したいですね。



【敬老の日】

子どもたちと、自分のおじいちゃん・おばあちゃん、又ご近所の高齢の方々の話をしてみようと思います。優しいエピソードから、人の温かさにつながる経験をたくさん積んで、相手を敬う気持ちを育てていきたいと思っています。



秋の七草

春の七草は、うたを覚えるようにリズムをつけて覚えました。

秋の七草も覚えようと思います。ハギ・ススキ・オミナエシ・キキョウ・ナデシコ・フジバカマ・クズです。みんなで図鑑で探したり、名前を確かめようと思います。散歩に出かけ、みんなで探して色・におい・感触など確かめ知識を高められたらいいなと思います。

そらぐみさんは、図鑑で探したり、名前を確かめたりして知識を高めてくれると思います。



【栽培がんばりました】

暑さに耐えた夏野菜の収穫が終わりました。

自分たちがお世話した野菜は一段とおいしく、ほしぐみ、つきぐみ、はなぐみさんにも自慢して食べてもらいました。喜んで食べている姿を見て幸せを感じることができた食育活動になりました。そらぐみさん、よくがんばりました。



【 はびはびまつり・・・お疲れさまでした。 】

千ヶツの購入、バザー品の提出、ご協力ありがとうございました。
年長児3名は「3匹のこぶた」の劇、がんばりました。年長児としての自覚が出てきた3人です。
これからの生活や行事に又、一段と頼もしい姿を見せてくれると思います。
温かく見守っていきたいと思います。



クラスだより

そらぐみ

この夏も暑かったですが、子どもたちは海水浴、スイカ割り、フールあそび、セミ捕り、夏野菜の収穫など夏ならではの活動を楽しみながら、元気に過ごしました。

これからまだ残暑が厳しいですが、熱中症対策をしながら、様々な運動遊びに挑戦し、きまりや約束を守って友だちと安全に楽しく過ごし、10月の運動会につなげていきたいと思っています。

ほしぐみ

少しずつ話す言葉も増え、保育者や友だちの名前を読んだりしながら、言葉のやり取りをする姿が増えてきました。8月は夏ならではの体験ができ、楽しみながら取り組みました。水着等のご準備ありがとうございました。

今月は、自然と触れ合える活動をしていきたいと思っています。

つきぐみ

8月も暑い日が続く、室内で過ごすことが多かったのですが、その分ゆったりとあそび、夏を乗り切ることができました。言葉も少しずつ出てきて、保育者のマネをしたり「ねー」と相づちをうってくれたりして、ほほえましいです。

9月もたくさんお話をしながら、元気にすごしたいと思っています。

はなぐみ

夏の疲れが出やすい時期ですが、子どもたちは保育者とのやり取りを楽しんだり、興味のあるものへ手を伸ばしたりと、一人ひとりの成長を感じられるようになりました。

今月も体調や生活リズムに十分配慮しながら、安心して楽しく過ごせるようにしていきたいと思っています。